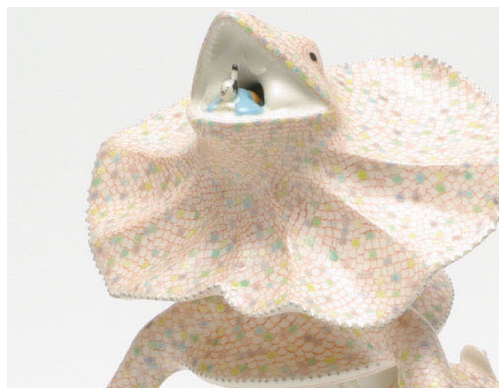


◎ ACG プレスリリース
— 展覧会開催のご案内 —

山野千里展「さんぼ道 けもの道」

Chisato Yamano: Walkways / Wildways

———— 私たち人間が通る「さんぼ道」と、森や草むらを動物たちが通ることのできる「けもの道」。



山野千里《エリマキ城》2015年 | 半磁土 | 26×35×22 cm

アートコートギャラリーでは、人と動物が混ざりあい・遊び・暮らす、愛嬌溢れる陶作品を手掛ける山野千里の個展を開催します。

手のひらにおさまるほどの小さな世界。山野千里は、日々の生活で見る場面、人や動物のポーズ、夢の記憶などをイメージの源に、“日常”と“非日常”をミックスさせた空想世界をつくり出す、注目の現代陶芸家です。即興的な指先の動きで粘土をつまみ、捻り、姿を現したモチーフから、さらにイメージの連想を言葉遊びのように重ねて制作。マケットづくりのようなライブ感覚で、作品の方向性はこうしたプロセスの中でしばしば偶発的に発展していくといえます。

優れた独創性によって、スケールも自由に新たな関係を結んでいく人、動物、植物たち。各々のフォルムを彩る淡い色調のリズムに誘われながら、見る者はユーモアとほほえみに満ちた世界とその物語の続きに胸が弾みます。そして、《エリマキ城》《シマリス級肩車タイトルマッチ》《犬人ランド大皿》など、ユニークの際みであるタイトルも山野作品の魅力の一つと言えるでしょう。

本展では、新作の陶立体をはじめ、絵皿、切り絵による作品など、約15点を展示します。「散歩をしているとけもの道を通る動物と時々出会う」という経験をもとに、それぞれの道を“日常”と“非日常”に見立てた「さんぼ道 けもの道」は、自然豊かな瀬戸内の島を拠点に近年制作する山野作品の今を象徴的に表すものです。“日常”と“非日常”が出会い、文化と野性が交差する、ある道の物語のようなユーモアとウィットに富む空想世界をどうぞお楽しみください。

【展覧会概要】

展覧会名：山野千里展「さんぼ道 けもの道」

会 期：2016年11月15日 [火]～12月17日 [土] *日・月・祝休廊

会 場：アートコートギャラリー 〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F

開廊時間：11:00～19:00 [土曜日 11:00～17:00]

◆ レセプション 2016年11月15日 [火] 18:00～

【展示予定作品】

陶立体、絵皿、切り絵など 約15点



山野千里《シマリス級肩車タイトルマッチ》
2015年 | 半磁土 | 8.5×9.5×8.5 cm

主催：アートコートギャラリー（株式会社八木アートマネジメント） | 協賛：三菱地所株式会社、三菱マテリアル株式会社、三菱地所プロパティマネジメント株式会社

【お問い合わせ】アートコートギャラリー [八木・大場] ※ビジュアル資料ご希望の方は、お気軽にお問合せ下さい。

〒530-0042 大阪市北区天満橋 1-8-5 OAPアートコート1F TEL:06-6354-5444 FAX:06-6354-5449 E-mail:info@artcourtgallery.com URL:www.artcourtgallery.com

© ACG プレスリリース

山野千里 Chisato Yamano

【作家略歴】

1977 大阪市生まれ
 1997 京都市立芸術大学美術学部美術科(油画)入学
 1999 京都市立芸術大学美術学部工芸科(陶磁器)に転科
 2005 京都市立芸術大学大学院工芸専攻(陶磁器)修了
 藤田匠平とのユニット制作で、「スナ・フジタ」(2014年「フジタチサト」から改名)として日常使いの器作品も発表。

| 主な個展 |

2013 「山野千里展 World Blend」8 / ART GALLERY / Tomio Koyama Gallery、東京
 2012 「山野千里展 ジャングル短編」アートコートギャラリー、大阪
 2011 「山野千里展」靖山画廊、東京
 2010 「山野千里展」ART OSAKA 2010(アートコートギャラリー)、大阪
 2009 「山野千里陶展」梅田阪急百貨店、大阪
 2008 「Park」Gallery jin、東京
 2007 「パレード」Gallery jin、東京
 「山野千里個展」目黒陶芸館、四日市
 「一緒にいこう」黒田陶苑、銀座
 「山野千里個展」VOICE Gallery w、京都
 2006 「やきもの新感覚 セラミックフィギュア」世界のタイル博物館、愛知
 「フレンズ」黒田陶苑、銀座
 「小さなやきもの」Gallery KAI、渋谷
 2004 「～セラミックフィギュア・空想劇場～」INAXガレリアセラミカ、新宿
 「山野千里個展」うつわ菜の花、神奈川



山野千里 《犬ランド大皿》
2015年 | 磁土 | φ29 cm

| 主なグループ展 |

2016 「スナ・フジタのいきもの陶器」スパイラルマーケット、東京[15, '14]
 「菜の花暮らしの道具店 in 伊勢丹新宿店」伊勢丹新宿店本館5階、東京[15, '14, フジタチサト '13]
 2015 「スナ・フジタ展 ～うつわの中の物語～」ギャラリーうつわノート、川越
 「スナフジタ／藤田匠平・山野千里 GARDEN+ROOM」イムラアートギャラリー京都／昂KYOTO、京都
 「帯留展—着物にぼちちり—」日本橋高島屋7階 呉服サロン、東京
 「スナ・フジタ展」ギャラリー宙、市之倉さかづき美術館、多治見
 「Gallery's eye —選ぶ力—」Kaikai Kiki Gallery、東京
 2014 「スナ・フジタ展」空箱 ギャラリーソラノハコ、東京
 「世界とつながる本当の方法 みて・きいて・かんじる陶芸」岐阜県現代陶芸美術館、多治見[15]
 「スナ・フジタのいきもの陶器」現代陶芸サロン桃青、大阪 [フジタチサト '12, '10]
 「なつやすみの美術館4 生きている！」和歌山県立近代美術館、和歌山
 2013 「フジタチサト展」うつわや あ花音、京都
 「フジタチサト 生きものやきもの展」スパイラルマーケット、東京[12-'07, '05]
 「～OSAKA ギャラリーセレクション～ 女性アーティストたちの視点」阪急梅田本店9階Art Stage、大阪
 2012 「机隣展」TKGエディンズ京都／TKGセラミックス、京都
 「帯留展」三溪園 鶴翔閣、横浜
 「フジタチサト展」Satelite、岡山 [11, '10]
 2011 「フジタチサトのほろ酔い いきもの陶器」住吉酒販、福岡
 「小さな宇宙展」市之倉さかづき美術館、多治見
 「フジタチサト展」Shoka、沖縄
 2010 「フジタチサト展」ベル エクラン／新宿伊勢丹、東京
 2009 「21世紀を担う女性陶芸家たち」パラミタミュージアム、三重
 「藤田匠平・山野千里・フジタチサト展」目黒陶芸館、四日市
 「migratory—世界に迷い込む—」アートコートギャラリー、大阪
 2008 「魅惑の像—具象的なるかたち—」茨城県つくば美術館、茨城
 「京焼/今日焼 日本陶芸ここにあり」ギャラリー京都ベレッツァ、京都
 「フジタチサト展」HANSEL&GRETEL、東京
 「ひとさじ展」スパイラルマーケット、東京
 「フジタチサトの器展」三越、仙台
 2007 「帯留展」スパイラルマーケット、東京
 「生活浴 フジタチサト」恵文社、京都
 「フジタチサト展」HANSEL&GRETEL、東京
 2006 「メイドイン奥殿町展」(坂田卓也製作所+フジタチサト)スパイラルマーケット、東京
 「art in transit vol.10」パレスサイドホテル、京都
 「陶の今」JinJin Gallery Jin、東京
 2005 「ガレリアセラミカの110展」世界のタイル博物館、愛知